

エキスパート登録 **専門家からの**
ワンポイント
アドバイス

株式会社あさいとコンサルティング 代表取締役
 中小企業診断士 IT コーディネータ **三谷 利恵**



【略歴】

工学系大学院修了後、子供服メーカー、通販会社、コンサルティング会社、会計事務所を経て、中小企業診断士として独立。四国の会社を元気にしたい! との思いで活動しています。最近は補助金のご支援も増えています。

——— **組織図から守りのDXを考えてみませんか?** ———

1. DXのステップアップ

昨今、DXや生成AI等の話題も落ち着いた感があり、**攻めのDX**(売上や利益の拡大を生み出すもの)や**守りのDX**(コスト削減や管理を目的としたもの)を進めている事業者と、そうでない事業者がはっきりしていると感じます。またDXには段階があり、①DX未着手→①業務のIT化(**業務DX**)→②現状のビジネスモデルのデジタル化(**事業DX**)→③デジタルの世界で新ビジネスモデルの構築(**構造DX**)のようにステップアップしていきますが、まだまだ①→①の事業者は多いと思います。

2. 将来の組織図

私が中小企業様のご支援を進める際には、ご会社の全体像を把握するために、事業内容とともに従業員、主要設備等をお伺いします。組織図がある場合には、そこに具体的なメンバー(年齢、勤務年数等を追記)、取扱の設備を記載していきます。次に進めることは、

将来の組織図を作成することで、将来の組織図では、主要メンバーが65~70歳になっており、早急に従業員の若返りが必要であることも多いです。そうは言っても、主要メンバーの経験や技能等をすぐに引継ぎができるのかと・・・困る事業者もいらっしゃいます。組織図中の設備に着目すると、老朽化やアナログな設備、そもそも手作業が多いことも確認できます。

〇〇株式会社 組織図
令和11年3月31日現在 (5年後)

役員	3名
正社員	5名
パート	1名

(年齢、勤続年数)を示す

代表取締役(営業) A (77才,49年)
 取締役(営業、経理) B (48才,24年)
 取締役(工場長) C (70才,38年)
 △部門 D (66才,23年), E (58才,20年), F (40才,16年)
 ×部門 G (72才,32年)
 ●部門 H (56才,20年)
 ネット販売 I (48才,23年)

主要設備α (導入後30年), 主要設備β (導入後10年), 主要設備γ (導入後28年)

業務の引継ぎを検討
 ソフトウェアの導入を検討
 デジタル設備の導入を検討
 X部門を△部門へ組織再編を検討

3. 守りのDXの推進→業務の引継ぎ

そうした現状を踏まえて、思い切ってデジタルで制御できるものを導入すると、経験が浅くても使用できます。もちろんベテラン従業員の技能や経験を数値データとして社内に記録していく必要があります。**ベテラン従業員がいる今だからその戦略です**。こうした設備導入は守りのDXの推進でありながら、省力化だけでなく、業務の引継ぎや組織再編等につながる事が期待できます。

ご会社で設備を含めた将来の組織図を作成して、守りのDXを検討してみたいはいかがでしょうか?

年収の壁対策として
労働者1人につき最大50万円助成します!

キャリアアップ助成金

キャリアアップ助成金 社会保険適用時処遇改善コース



106万円の壁

を意識せずに働ける
環境づくりを後押しします!

詳しくはこちら ▶



詳しくは、「厚生労働省ホームページ」をご覧ください。香川労働局 助成金センター (087-823-0505) にお問い合わせください。
 (「厚生労働省ホームページ」URL) www.mhlw.go.jp

